

飲酒運転撲滅宣言企業 アイギスセキュリティ株式会社



○ アイギスセキュリティ株式会社 様の紹介

『社会の盾として、警備を尽くす。』

アイギスセキュリティ株式会社は、平成23年に北九州市で設立しました。

平成24年には福岡県飲酒運転撲滅宣言企業として登録され、以来、一貫して飲酒運転撲滅に取り組んでいます。

工場やビル、ホテル等の施設の常駐警備、高速道路等の交通規制、車両でのパトロール業務を事業の柱としており、モットーである「社会の盾として、警備を尽くす。」の通り、企業の社会的責任の一つとして広く社会を警備しています。



○ 飲酒運転撲滅に向けた取組

① <飲酒運転撲滅推進計画の策定>

- ・飲酒運転撲滅推進計画を策定し、飲酒運転撲滅のための管理体制の整備や広報啓発活動を実施しています。

② <飲酒運転撲滅のための管理体制の整備>

- ・正社員、契約社員、パートタイマーについて、飲酒運転及びほう助をした場合は、懲戒解雇も含めて処分することを就業規則に具体的に規定し、周知しています。
- ・全ての従業員について、入社時及び資格取得等の機会の都度、アルコール依存症でない旨を記載した診断書及び誓約書を提出させています。
- ・従業員が福岡県飲酒運転撲滅条例における違反者となり、これについて会社が通知を受けた場合は、社内全体にその事実を公表することとしています。
- ・従業員が飲酒運転で検挙された場合、事案の内容等を総合的に鑑み、場合によっては本人のみならず、本人とペアを組んで業務に従事していた者や身元保証人に対しても責任を追及することとしています。

ポスターやステッカーを掲示し啓発！



③ <従業員等への広報啓発活動>

- ・社内の見やすい場所に飲酒運転撲滅宣言企業登録証やステッカー、ポスターを掲示し、従業員のみならず来訪者に対しても広報・啓発を行っています。
- ・全従業員に対し、飲酒運転撲滅推進計画の存在とその内容を周知しています。



④ <従業員等が業務上飲酒運転を防止するための取組>

- ・従業員が業務上車両を用いる際は、ペアを組んで業務に従事する者との、アルコールチェッカーを用いた相互チェックを徹底させています。

アルコールチェッカーによるチェックの徹底！

⑤ <<従業員等への社内研修等の実施>>

- ・入社時の新任教育、定期的に行う現任教育等の機会を捉え、従業員に対し飲酒運転撲滅に関する啓発を行うとともに、福岡県飲酒運転撲滅条例の解説を行っています。
- ・県ホームページに掲載されている資料を活用し、従業員が飲酒運転の疑いがある車を発見した場合に備え、通報訓練を実施しています。
- ・会社に所属している警察OBが、飲酒運転の疑いがある車両の見分け方や通報時に記録しておくべき情報等について、従業員に対しレクチャーしています。

従業員に対し啓発を実施！



⑥ <<その他の取組>>

- ・飲酒運転撲滅のため、県及び市町村等が実施する取組には積極的に協力しています。
- ・福岡県飲酒運転撲滅条例において、県民はもちろんのこと、福岡県内の事業所に所属し警備業務等に従事する者は、飲酒運転を見かけた際の通報が義務であることを周知徹底しています。
- ・従業員が車両によるパトロールや道路交通に関わる警備業務に従事する際に、社内研修の要点を改めて説明し、飲酒運転の見逃しや自身の飲酒運転によって後悔することのないよう、意識付けを徹底しています。
- ・福岡県飲酒運転撲滅条例制定の際、代表取締役である旧谷祐希が、通報を全県民の責務とすべきことをパブリックコメントで提案しました。

○ アイギスセキュリティ株式会社様にインタビューに
答えていただきました！！

Q 1 飲酒運転撲滅のための取組を始めたきっかけは何ですか？

- A 当社は、会社設立当初から飲酒運転撲滅を望んでおり、平成24年には、福岡県に飲酒運転撲滅宣言企業登録の制度があることを知り、すぐに登録しました。
これ契機として、飲酒運転撲滅に貢献するための取組みに、より力を入れるようになりました。

Q 2 飲酒運転撲滅のための取組を行うようになって、従業員に意識の変化はありましたか？

- A 警備業という職務の性質上、道路交通に関わる機会が多いですが、飲酒運転撲滅のための取組を行うことによって、従業員個々が、パトロール中や交通規制中において、挙動が不審な運転者や不自然な動きをする車両等により注意するようになりました。
また会社としても、不審な車両には留意するよう、そして見かけた場合は必ず通報するよう従業員に対し指導しています。

Q 3 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

- A 自社の従業員が飲酒運転をしないことはもちろん、業務中か否かに関わらず、飲酒運転を見かけたら必ず通報することについて社内で徹底し、全福岡県民が飲酒運転の加害者にも被害者にもならないため、微力ながら飲酒運転撲滅に貢献していきます。